

リセス・マネジメント株式会社

貸借対照表

2018年（平成30年）3月31日 現在

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
【流動資産】	1,785,881	【流動負債】	101,976
現金及び預金	556,503	未払金	5,577
売掛金	44,362	未払費用	1,344
関係会社売掛金	6,682	預り金	755
有価証券	3,878	預かり賃料	5,441
貯蔵品	54	未払消費税等	11,247
関係会社未収賃料	58,298	未払法人税等	21,631
立替金	613	賞与引当金	9,365
未収利息	89	関係会社未払金	46,614
前払費用	5,786	【固定負債】	30,580
繰延税金資産	9,612	預かり敷金	30,580
短期貸付金	1,100,000	負債の部合計	132,556
【固定資産】	80,501	純資産の部	
【有形固定資産】	8,580	【株主資本】	1,734,802
建物附属設備	21,154	資本金	63,000
建物附属設備減価償却累計	-17,381	資本剰余金	33,000
工具器具備品	23,054	資本準備金	33,000
備品減価償却累計額	-18,372	利益剰余金	1,638,802
一括償却資産	125	利益準備金	7,500
【投資その他の資産】	71,920	その他利益剰余金	1,631,302
長期前払費用	416	繰越利益剰余金	1,631,302
出資金	30	【評価・換算差額等】	-977
関係会社株式	2,050	その他有価証券評価差額金	-977
差入敷金保証金	38,843		
預け敷金	30,580	純資産の部合計	1,733,825
資産の部合計	1,866,382	負債及び純資産合計	1,866,382

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式 ……移動平均法による原価法

その他有価証券（時価のあるもの）……決算期末日の市場価格等に基づく時価法

その他有価証券（時価のないもの）……移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産……定率法によっております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

・建物附属設備 3年～12年

・工具器具備品 3年～8年

②長期前払費用……定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒発生に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度は一般債権についての貸倒実績がなく、また、貸倒懸念債権等特定の債権については回収不能見込額がないため、貸倒引当金を計上しておりません。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 外貨建ての資産または負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(6) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

②連結納税制度

連結納税制度を適用しております。

(7) 担保

該当する事項はありません。

当社の損益の状況

区分	第12期 H29/4/1-H30/3/31
当期純利益	160,589 千円

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。